

## 【校外での課題研究発表】

### ①理数科校内課題研究発表会(令和4年10月20日)

教育専門監加藤政夫先生と県教育庁義務教育課指導主事煤賀卓也先をお招きして、理数科校内課題研究発表会が本校第一体育館で開催されました。今年度も新型コロナウイルスの影響で満足な研究ができなかったものの、テーマの設定、研究の進め方や実験方法の設定など多くの先生方に指導していただいてなんとか完成にこぎ着けました。

各班のテーマは以下の通りです。

- ①物理班「融雪剤を超える新たなチカラ」
- ②化学班「全国のママさんを救え！墨汁をきれいに落とす！」
- ③化学班「高校生の挑戦！植物からプラスチック～環境に配慮した素材をつくる～」
- ④生物班「プール再利用の可能性について」
- ⑤数学班「正方形を分割したくてしたくてたまらないあなたへ」

### ②秋田県理数科合同研修会(令和4年11月14、15日)

昨年同様、1日目は秋田県総合教育センター、2日目は各校(リモート)で実施されました。他校の研究発表を聞いて、刺激を受けるとともに、自分たちの発表の改善点を知ることができました。

今後は、学校でポスターの作成に取りかかります。ポスターは学校祭や校内外のイベントで掲示する予定です。



## 【課題研究オリエンテーション】

令和4年5月25日(水)に2年生理数科の生徒を対象に課題研究オリエンテーションを行いました。講師は横手高校の博士号教員である瀬々将吏先生です。

理数科2年生の時間割には週に1時間「課題研究」という時間があります。課題研究は物理・化学・生物・数学の各分野に分かれ、自分たちが調べたいテーマを決め、実験観察を進めるという活動です。

瀬々先生には主にテーマの決め方や本、インターネットを使ったリサーチの方法をご指導いただきました。講義の後半には、実際にタブレットを使って学術論文や社会の課題を調べる活動も行いました。

新型コロナウイルスの影響で自分たちの思ったような活動ができていませんが、先生にご指導いただいた方法で焦らず丁寧に研究を進めていきたいと思えます。

